

ちとせ・まち魅力検定 2019 マスター 解答

問題 1	問 1	(1)	15
		(2)	ふ化場
		(3)	サンナシ
		(4)	陸軍飛行
		(5)	飛行場
		(6)	7
		(7)	海軍航空
		(8)	丘珠 または 札幌
		(9)	風向き
		(10)	ホノルル
		(11)	3,000
		(12)	東西両面
		(13)	半円周
		(14)	24 時間
		(15)	国際線
		(16)	2
		(17)	北海道縦貫
		(18)	道央圏連絡
		(19)	2
		問 2	北海 (第) 1 号 (機)
問題 2	問 1	(1)	グリーン (・) ツーリズム
		(2)	捕魚車
		(3)	3,000
		(4)	千歳第 3
		(5)	加工組立
		(6)	4
問題 2	問 2	てん菜	

問題 2	問 3 伊藤一隆 (漢字のみ)														
	問 4 ア アメリカ合衆国														
問題 3	ア 支笏湖の水質 (COD値) ・カ 中央分水嶺の標高の低さ ・ク 北陽小学校の児童数 (順不同・完全 2)														
問題 4	問 1 (1) 若い														
	(2) 自主防災														
	(3) スラッジ														
	(4) 蘭越														
	(5) 千歳川														
	問 2 ウ 約 25 パーセント														
	問 3 ウ 転出入者ともに毎年、年間 5,000 人を超えている。														
	問 4 イ 昭和 30 年の国勢調査の人口は、男性が女性の 1.5 倍を超えた。														
	問 5 石狩低地東縁断層帯														
	問 6 樽前山														
	問 7 (完全解答 2 点)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施開始年</th> <th>平成 13 年</th> <th>平成 18 年</th> <th>平成 23 年</th> <th>平成 24 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施内容</td> <td>(1) (ア) 4 種資源物の分別収集開始</td> <td>(2) (イ) 家庭ごみの有料化開始</td> <td>(3) (エ) プラスチック製容器包装の分別収集開始</td> <td>(4) (ウ) 奨励金方式による新たな集団資源回収システム開始</td> </tr> </tbody> </table>					実施開始年	平成 13 年	平成 18 年	平成 23 年	平成 24 年	実施内容	(1) (ア) 4 種資源物の分別収集開始	(2) (イ) 家庭ごみの有料化開始	(3) (エ) プラスチック製容器包装の分別収集開始	(4) (ウ) 奨励金方式による新たな集団資源回収システム開始
	実施開始年	平成 13 年	平成 18 年	平成 23 年	平成 24 年										
実施内容	(1) (ア) 4 種資源物の分別収集開始	(2) (イ) 家庭ごみの有料化開始	(3) (エ) プラスチック製容器包装の分別収集開始	(4) (ウ) 奨励金方式による新たな集団資源回収システム開始											
問 8 イ 焼却施設															
問題 5	(1) アメマス														
	(2) ハナカジカ														
	(3) 藤村信吉														
問題 6	問 1 (千歳市立) 支笏湖小学校		(千歳市立) 向陽台小学校 (順不同・完全解答 2 点)												
	問 2 (千歳市立) 末広小学校														
	問 3 (千歳市立) 勇舞中学校														
	問 4 (千歳市立) 高台小学校		(千歳市立) 青葉中学校 (順不同・完全解答 2 点)												
	問 5 北海道千歳北陽高等学校														